



令和7年度

学輪 IIDA 全体会

ー公開セッションー

と き: 2026.1/24 [土]

13:30~18:40 (受付開始13:00~)

ところ: ムトスぷらざ2階(丘の上結いスクエア)

〒395-0086 長野県飯田市東和町2丁目35番地

- 13:30~ 開会
- 13:40~ 飯田学輪大学オープニング
●出展者PRタイム
- 14:00~ 飯田学輪大学
●ポスターセッション ※裏面出展ブース紹介をご覧ください
- 15:30~ 大学連携の取組紹介
- 16:40~ パネルディスカッション
テーマ「人を育み、人が集まる
魅力的な地域をつくる」
※裏面紹介をご覧ください

[予定]

どなたでも自由にご参加いただけます
当日直接会場へお越しください

学輪IIDAをご存じですか？

飯田に興味関心を寄せる大学等研究者のネットワーク組織、それが「学輪IIDA」です。現在140名以上の先生が所属し、様々な専門を持った先生たちが全国から集まって飯田を舞台に調査研究をしたり、大学生を連れてフィールドワークをしたり、地域のみなさんと一緒に講座や学習会なども行っています。「大学の先生に聞いてみたいことがある!」「地域のことを一緒にやってほしい!」など要望があれば飯田市大学誘致連携推進室までお問い合わせください。

主催/飯田市 共催/しんぎん南信州地域研究所

お問い合わせ: 飯田市大学誘致連携推進室 ☎0265-22-4511 (内線2252)

E-mail: idaigaku@city.iida.nagano.jp

● 飯田学輪大学出展ブース

【14:00～】

来場者が自由にブースを巡って話を聞くポスターセッション方式です。

地域内外の様々な知見に触れられる交流の時間。

ぜひ興味のあるブースを1つでも多く回って、みんなで学びの輪をつくりましょう。



01 飯田のフィールドから卒論へ

都留文科大学 田開ゼミ

大学生が飯田で深い地域交流を重ね、探究の芽を育ててきた一年の成果を紹介。フィールドワークから卒論誕生までの学びと成長のプロセスをご覧ください。

07 みんなで繋がる！飯田の社会教育ネットワーク

伊那谷の自然と文化 社会教育機関プロジェクト

飯田市では、社会教育機関等が連携し、ふるさと伊那谷の自然や文化を次世代に繋ぐための取り組みを行っています。参加者の皆さんとも繋がって、このネットワークをより活性化させていきたいと思っています。

02 日本福祉大学宮國ゼミ 「地域デザインラボ」

片桐 翼(日本福祉大学社会福祉学部 宮國ゼミ所属3年生)ほか

ゼミ活動の一環で、飯田市立緑ヶ丘中学校の中学生と5時間耐久リレーを行いました。中学校から7チーム44名が参加、日本福祉大学宮國ゼミ3年&4年生16名、保護者の方や地域の方も集まって約80名で開催しました。1周600メートルの松尾地区マレットゴルフ場周りを、7チームで829周、総距離497キロ走破。最も走ったチームは130周です。その他活動もご紹介します！

08 「遠山郷クラブ」活動報告 ～遠山郷で紡いだ1年間～

遠山郷クラブ

今年度飯田市では、「ふるさとミライカレッジ」事業を活用し、遠山郷で大学生の力を地域づくりに生かし、継続的な関わりと関係人口化の仕組みを構築する「遠山郷ESDカレッジ未来共創プロジェクト」を実施しました。活動の中で結成した「遠山郷クラブ」の大学生が今年一年間の活動についてまとめを発表します。

03 東海大学 儀間研究室

儀間 敏彦 新城 優(未来創造文化財団・代表理事)

これからの社会教育のために、「コミュニティ・スクール」を、私の仲間たちと随時、開講・運営する。農業、環境、文化、スポーツ、武道、そして、マインドフルネスなど、多岐にわたる分野で、生涯学習の支援を行います。飯田の市民の方々も関心がある分野に関しては、積極的に(オンライン上ででも)参加してください。

09 飯田市の児童との交流会

西谷 大和 島田 都和(京都大学有志)

京都大学生有志9名による飯田市の子ども継続的な学びの交流活動を紹介します。学生が地方の地域課題を学びつつ、自主的な企画で「京都と飯田の双方向交流」を実現する取組を展示し、地域支援団体とのコンソーシアム形式による持続的な交流モデルを発信します。

04 地域活性化のために

栗下 晴真 小木曾 滉平 塚平 陽介
(飯田風越高等学校2年)

「地域活性化のために～ばく達にできること～」をテーマに、高校生の自分たちができる地域活性化に向けての活動を実践しました。ぜひ、聞いてください。

10 グリーン水素を、飯田のチカラに！ 信州大学ARG×うごく。

信州大学アクア・リジェネレーション機構 うごく。(環境文化都市づくりプラットフォーム)

信州大学と飯田市は連携して水循環・グリーン水素分野の研究推進、社会実装に取り組めます。本格化するエス・パードでのグリーン水素研究と、研究成果を地域の未来を創る力としていくための取り組みを紹介します。

05 デザインを学ぶ学生たちが 地域とつながるいろいろなこと

田中 洋江(飯田短期大学 生活科学学科生活科学専攻)

生活科学専攻でデザインを学ぶ学生たちが、何かを制作することで地域の伝統文化(祭など)、会社、人となつがる取り組みをご紹介します。南信州の獅子舞グッズ、ひさかた和紙を使った御朱印帳などを展示します。

11 デジタルアースで飯田市での課題 解決の学びを体験しよう！

中部大学・都留文科大学

都留文科大学と中部大学は飯田市や飯田女子高等学校とともにGISなどを活用した地域課題を学ぶワークショップを作成しました。これらをご紹介しますいただきます。

06 飯田高校 探究

飯田高等学校 理数科2年生

3Dプリンターを使うことで、実験の幅が格段に広がり、その可能性は無限大に！水力発電をテーマに行った課題研究の内容と一緒に、飯田高校の新しい研究・実験の形を紹介します。

12 「いいだ高校生ESD塾」の探究学習

いいだ高校生ESD塾参加者

いいだ高校生ESD塾では市内の高校生が大学の授業を体験したり、大学教員・大学生と交流し共に探究学習をしたりしています。高校生たちがそれぞれ選んで深めたテーマの展示をご覧ください。

【予定】

● パネルディスカッション

【16:40～】

テーマ

人を育み、人が集まる魅力的な地域をつくる

アカデミックな視点から、飯田の特徴を生かした地域の人材育成と人が惹きつけられる地域づくりについて考えます。